

工 事 名 : 市道数久田15号線道路改良工事 (その
位 置 : 名護市字 数久田 地内

数 量 計 算 書

令和 8 年 6 月

名 護 市 建 設 部 建 設 土 木 課

目次

	ページ
§ 1. 数量総括表	1
§ 2. 数量計算書	
1. 土工	5
(1) 土工数量総括表	6
(2) 土工数量計算書	8
2. A1橋台工	12
(1) A1橋台躯体工数量総括表	13
(2) A1橋台躯体工数量計算書	15
(3) 踏掛版工数量総括表	29
(4) 踏掛版工数量計算書	31
(5) 場所打杭工数量総括表	33
(6) 場所打杭工数量計算書	35
3. 護岸工	37
(1) 護岸工数量総括表	38
(2) 護岸工数量計算書	39
4. 仮設工	54
(1) 仮設工数量総括表	55
(2) 仮設工数量計算書	57
5. 撤去工	65
(1) 撤去工数量総括表	66
(2) 撤去工数量計算書	67

数量総括表

【3工区】

種別	細別	規格	数量	単位	摘要
土工					
	盛土	(4m≦W)	460	m3	
	床掘		0	m3	オープン
	床掘A		160	m3	切梁腹起式
	床掘B		590	m3	〃
	床掘C		80	m3	〃
	床掘		50	m3	小規模
	床掘		10	m3	現場制約有
	埋戻C	(1≦W<4)	150	m3	
	埋戻C	(1≦W<4)良質土	130	m3	
	埋戻D	(W<1)	60	m3	
	埋戻		10	m3	現場制約有
	不足土		460	m3	
	残土		510	m3	
A1橋台躯体工					
	コンクリート工	鉄筋構造物 σ _{ck} =30N/mm ²	162	m3	呼び強度36N/mm ²
	型枠工	一般型枠	179	m ²	
	後打ちコンクリート工	鉄筋構造物 σ _{ck} =30N/mm ²	1	m3	上部工施工
	後打ちコンクリート 型枠工	〃	4	m ²	〃
	鉄筋工	D13 エポキシ樹脂塗装鉄筋	0.72	t	下部工施工
	〃	D16 エポキシ樹脂塗装鉄筋	2.41	t	〃
	〃	D19 エポキシ樹脂塗装鉄筋	0.43	t	〃
	〃	D13 普通鉄筋	0.54	t	〃
	〃	D16~D25 普通鉄筋	1.30	t	〃
	〃	D13 エポキシ樹脂塗装鉄筋	0.01	t	上部工施工
	足場工	枠組足場 H≦30m	156	掛m ²	
	基礎材	t=10cm 均しコンクリート	6	m ³	
	〃	均しコンクリート型枠	4	m ²	
	〃	t=20cm 基礎砕石	60	m ²	
	目地工	t=15cm Vカット目地	3	m	
	箱抜工	φ150×520	7	m	
	〃	一般型枠	1	m ²	
	沓座モルタル		0.5	m ³	

数 量 総 括 表

【3工区】

種 別	細 別	規 格	数 量	単 位	摘 要
踏掛版工					
	コンクリート工	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	22	m3	
	型枠工	鉄筋構造物 一般型枠	7	m2	
	目地工	t=20mm	11	m2	
	〃	t=10mm	1	m2	
	鉄筋工	鉄筋構造物 SD345 D10	0.008	t	
	〃	D13	0.20	t	
	〃	D16~D25	3.56	t	
	〃	D29	2.06	t	
	〃	合 計	5.83	t	
	〃	ガス管	20	kg	
	〃	キャップ	2	kg	
場所打杭工					
	杭	ϕ 1000 28.0	5	本	
	コンクリート工	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	22	m3	呼び強度27N/mm2
	杭頭ハツリ		1	m3	
	掘削長		32	m	
	鉄筋工	SD345 D13	20	kg	スペーサー含む
	〃	D16~D25	1,845	kg	〃
	補強リング形鋼	FB- 9×65	5	本	D22用
	〃	FB- 6×50	7	本	D22用
	スペーサー	SD345/D16	0.002	t	
	スペーサー	SD345/D13	0.013	t	
	固定金具Uボルト	補強リング用	170	本	D22用
	〃	スペーサー用	96	本	D22用
	スペーサー固定金具	FB-4.5×32	96	本	Uボルト固定用
護岸工					
1号護岸工 一次施工	間知ブロック積擁壁工	h=4.9m 標準区間	75	m2	
	護岸天端工		14	m	
	護岸基礎 コンクリート工	標準区間	14	m	
	マットレス工	t=400 標準区間	12	m	
	〃	t=400 止壁①	2	m	
	止壁①	h=4.9m	1	式	
	足場工		80	掛m2	

数量総括表

【3工区】

種 別	細 別	規 格	数 量	単 位	摘 要
1号護岸工 二次施工	間知ブロック積擁壁工	h=4.9m 標準区間	9	m2	
	〃	h=4.9m 勾配変化区間	8	m2	
	胴込・裏込コンクリート 間地ブロック・緑化ブロック	21-20-8	7.2	m3	
	護岸天端工		2	m	
	護岸基礎 コンクリート工	標準区間	3	m	
	〃	勾配変化区間	1	m	
	マットレス工	t=400 標準区間	1	m	
	〃	t=400 止壁②	2	m	
	止壁②	h=4.9m	1	式	
	足場工		20	掛m2	
A1橋台仮設工					
一次施工	鋼矢板打込み	FSP-Ⅲ型(リース材) L=9.5m	49	枚	
		打込み長	8.5	m	
	〃	FSP-Ⅳ型(リース材) L=13.0m	71	枚	
		打込み長	9.7	m	
	〃	FSP-Ⅳ型(リース材) L=14.5m	8	枚	
		打込み長	10.0	m	
	鋼矢板引抜き	FSP-Ⅲ型(リース材) L=9.5m	49	枚	
		引抜き長	8.5	m	
	〃	FSP-Ⅳ型(リース材) L=13.0m	15	枚	
		引抜き長	9.7	m	
	〃	FSP-Ⅳ型(リース材) L=14.5m	8	枚	
		引抜き長	10.0	m	
	鋼矢板賃料	FSP-Ⅲ型 L=9.5m N=143日	49	枚	
		FSP-Ⅳ型 L=13.0m N=143日	71	枚	
		FSP-Ⅳ型 L=14.5m N=143日	8	枚	
	腹起し、切梁 設置・撤去	火打ち有	14.5	t	
H形鋼賃料	H-400×400×13×21 N=81日	9.7	t		
	H-350×350×12×19 N=81日	4.0	t		
	H-300×300×10×15 N=81日	0.8	t		
仮設材運搬					
仮設材運搬	製品長12～15m以内 L=60km以内	5.8	t	H形鋼運搬 基地→現場→基地	
〃	製品長12m以内 L=60km以内	8.7	t	H形鋼運搬 基地→現場→基地	
〃	製品長12～15m以内 L=60km以内	4.0	t	鋼矢板Ⅳ型 基地→現場→基地	

数量総括表

【3工区】

種別	細別	規格	数量	単位	摘要
仮設材運搬つづき	〃	製品長12m以内 L=60km以内	27.9	t	鋼矢板Ⅲ型 基地→現場→基地
	〃	製品長12～15m以内 L=60km以内	75.1	t	鋼矢板Ⅳ型 基地→現場
水替工					
	排水ポンプ運転	0～120m ³ 未満 供用日数63日	1	基	
二次施工					
	鋼矢板打込み	FSP-Ⅳ型(リース材) L=13.0m	11	枚	
		打込み長	12.0	m	
	〃	FSP-Ⅳ型(リース材) L=14.5m	19	枚	
		打込み長	8.5	m	
	鋼矢板引抜き	FSP-Ⅳ型(リース材) L=13.0m	61	枚	
		引抜き長	9.7	m	
	〃	FSP-Ⅳ型(リース材) L=14.5m	13	枚	
		引抜き長	8.5	m	
	鋼矢板賃料	FSP-Ⅳ型 L=13.0m N=21日	67	枚	
	〃	FSP-Ⅳ型 L=14.5m N=21日	19	枚	
仮設材運搬					
	仮設材運搬	製品長12～15m以内 L=60km以内	12.1	t	鋼矢板Ⅳ型 基地→現場→基地
	〃	製品長12～15m以内 L=60km以内	62.6	t	鋼矢板Ⅳ型 現場→基地
大型土のう	製作・設置		59	個	
	撤去		40	個	
水替工					
	排水ポンプ運転	0～120m ³ 未満 供用日数11日	1	基	
撤去工					
	As舗装版切断	t=15cm以下	22	m	
	As切断濁水処理	7km超え14km以下	0.03	m ³	
	As舗装版破碎	t=15cm以下	72	m ²	
	As殻運搬・処分	11.5km以下	11	m ³	
	Co取壊し(無筋)		22	m ³	
	Co取壊し(有筋)		85	m ³	
	Co殻運搬・処分	8.0km以下	106	m ³	
	既設ガードレール撤去	@1500	8	m	
	既設転落防止柵撤去	@2000	3.0	m	

1. 土 工

土工数量総括表

名称	規格	数量		単位	備考
		一次施工	二次施工		
盛土	(4m≦W)	460.2	0.0	m3	
床掘		0.0	4.4	m3	オープン
床掘A		159.1	0.0	m3	切梁腹起式
床掘B		589.7	0.0	m3	//
床掘C		78.0	0.0	m3	//
床掘		0.0	52.4	m3	小規模
床掘		0.0	6.5	m3	現場制約有
埋戻C	(1≦W<4)	0.0	150.5	m3	
埋戻C	(1≦W<4)良質土	128.2	0.0	m3	
埋戻D	(W<1)	58.4	2.9	m3	
埋戻		0.0	5.0	m3	現場制約有
不足土		460.2		m3	
残土		506.8		m3	

残土

$$\begin{aligned}
 V &= 4.4 + 159.1 + 589.7 + 78.0 + 52.4 + 6.5 \\
 &- (150.5 + 128.2 + 58.4 + 2.9 + 5.0) / 0.9 \\
 &= 506.8 \quad \text{m}^3
 \end{aligned}$$

土工数量計算書

土工根拠図(3工区) 参照

【一次施工】

測点名	距離	盛土4m≤W		
		断面積	平均断面積	土量
A-A断面	0.000	29.5		
合 計	15.600	29.5	29.5	460.2
	15.600			460.2

測点名	距離	床掘A			床掘B			床掘C		
		断面積	平均断面積	土量	断面積	平均断面積	土量	断面積	平均断面積	土量
A-A断面	0.000	10.2			37.8			5.0		
合 計	15.600	10.2	10.2	159.1	37.8	37.8	589.7	5.0	5.0	78.0
	15.600			159.1			589.7			78.0

測点名	距離	埋戻C(1≤W<4)良質土			埋戻D(W<1)		
		断面積	平均断面積	土量	断面積	平均断面積	土量
A-A断面	0.000	9.5			1.6		
合 計	13.490	9.5	9.5	128.2	1.6	1.6	21.6
	13.490			128.2			21.6

測点名	距離	埋戻D(W<1)		
		断面積	平均断面積	土量
B-B断面	0.000	25.6		
合 計	1.190	25.6	25.6	30.5
	1.190			30.5

測点名	距離	埋戻D(W<1)		
		断面積	平均断面積	土量
C-C断面	0.000	6.9		
合 計	0.920	6.9	6.9	6.3
	0.920			6.3

【二次施工】-1

測点名	距離	床掘(オープン)		
		断面積	平均断面積	土量
B-B断面	0.000	3.7		
合 計	1.190	3.7	3.7	4.4
	1.190			4.4

測点名	距離	床掘(小規模)		
		断面積	平均断面積	土量
B-B断面	0.000	11.5		
合 計	1.830	11.5	11.5	21.0
	1.830			21.0

測点名	距離	床掘(小規模)		
		断面積	平均断面積	土量
D-D断面	0.000	15.0		
合 計	2.090	15.0	15.0	31.4
	2.090			31.4

測点名	距離	床掘(現場制約有)		
		断面積	平均断面積	土量
D-D断面	0.000	3.1		
合 計	2.090	3.1	3.1	6.5
	2.090			6.5

測点名	距離	埋戻C(1≤W<4)		
		断面積	平均断面積	土量
A-A断面	0.000	7.3		
合 計	13.490	7.3	7.3	98.5
	13.490			98.5

【二次施工】-2

測点名	距離	埋戻C(1≦W<4)		
		断面積	平均断面積	土量
B-B断面	0.000	7.6		
合 計	3.020	7.6	7.6	23.0
	3.020			23.0

測点名	距離	埋戻C(1≦W<4)		
		断面積	平均断面積	土量
D-D断面	0.000	13.9		
合 計	2.090	13.9	13.9	29.1
	2.090			29.1

測点名	距離	埋戻D(W<1)		
		断面積	平均断面積	土量
B-B断面	0.000	2.4		
合 計	1.190	2.4	2.4	2.9
	1.190			2.9

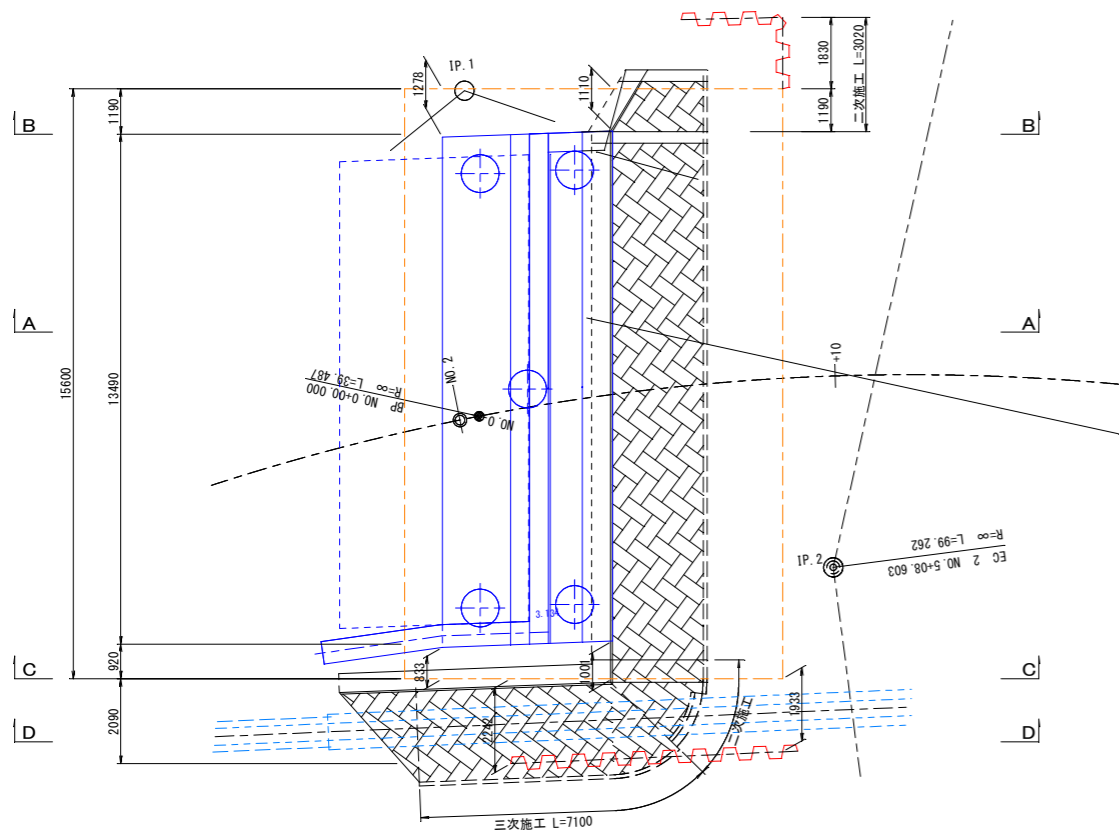
測点名	距離	埋戻(現場制約有)		
		断面積	平均断面積	土量
D-D断面	0.000	2.4		
合 計	2.090	2.4	2.4	5.0
	2.090			5.0

$$\begin{aligned}
 \text{埋設管 } \phi 940 \text{ の控除} &= 3.1\text{m}^2 - (0.94^2 / 4 \times \pi) \\
 &= 2.4
 \end{aligned}$$

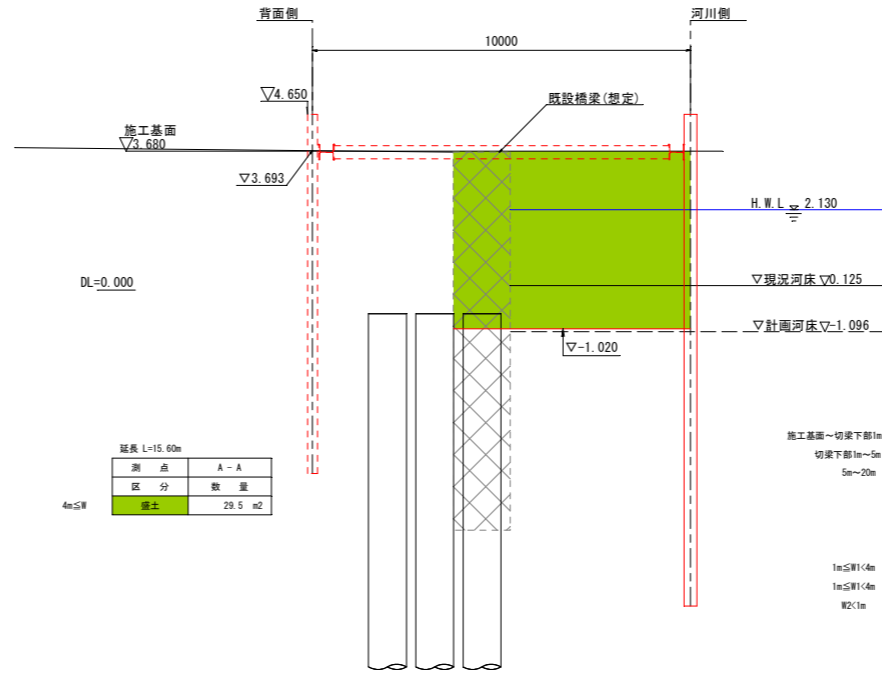
土工根拠図(3工区)

S=1/100

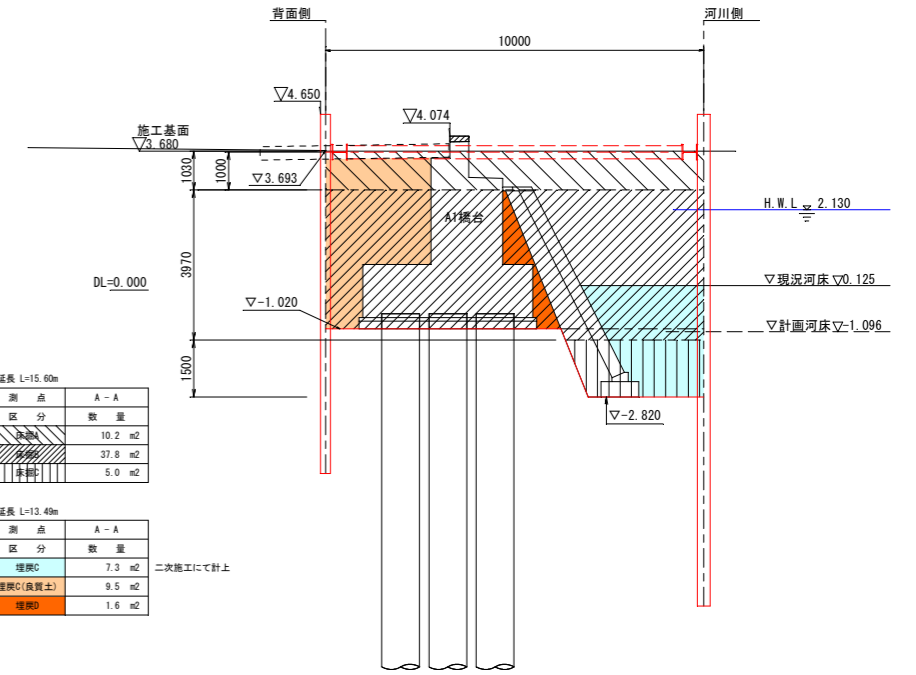
平面図



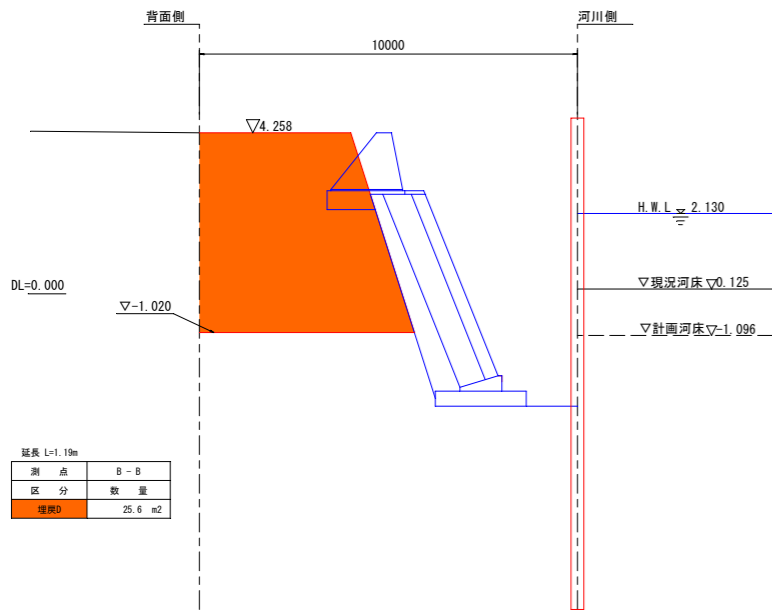
A-A断面
(一次施工時)



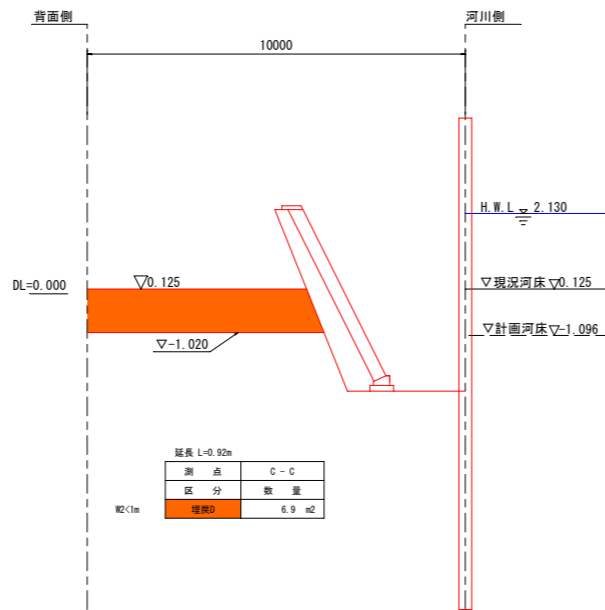
A-A断面
(一次施工時)



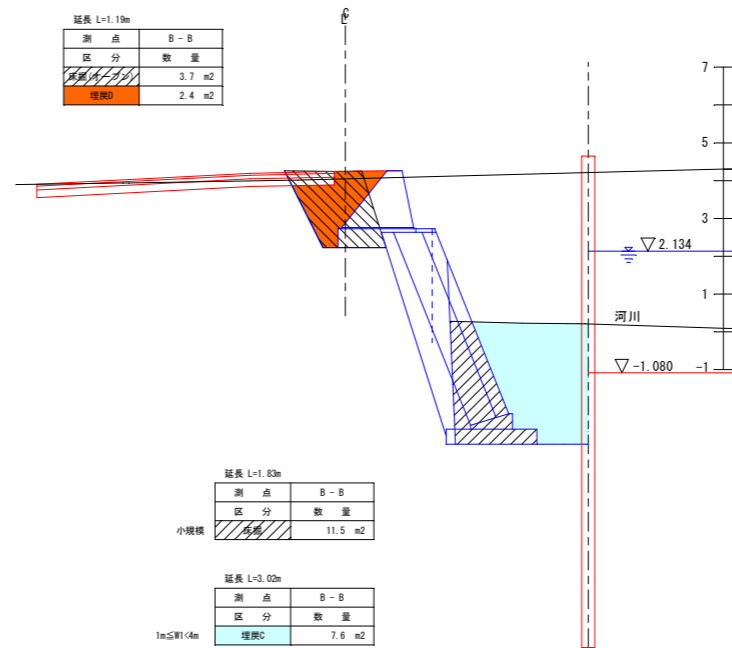
B-B断面
(一次施工時)



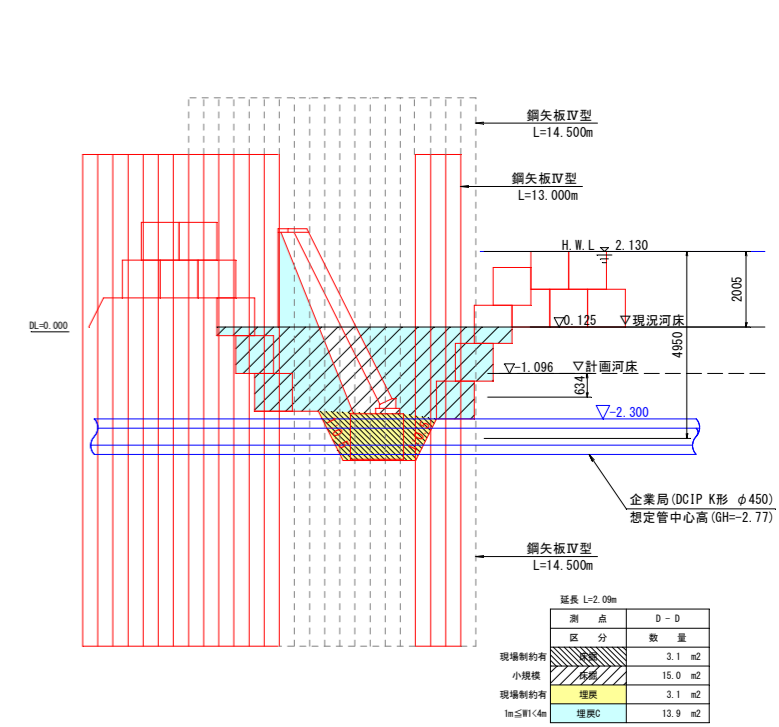
C-C断面
(一次施工時)



B-B断面
(二次施工時)



D-D断面
(二次施工時)



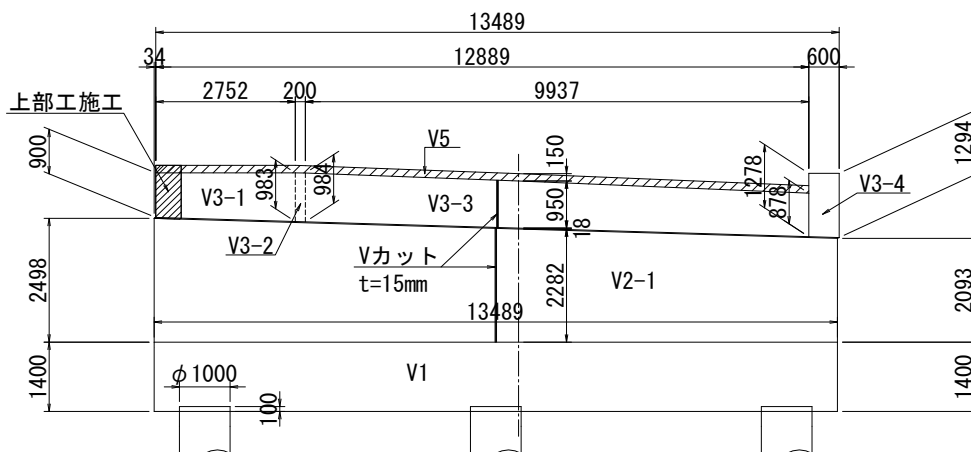
2. A 1 橋 台 工

躯体工数量集計表

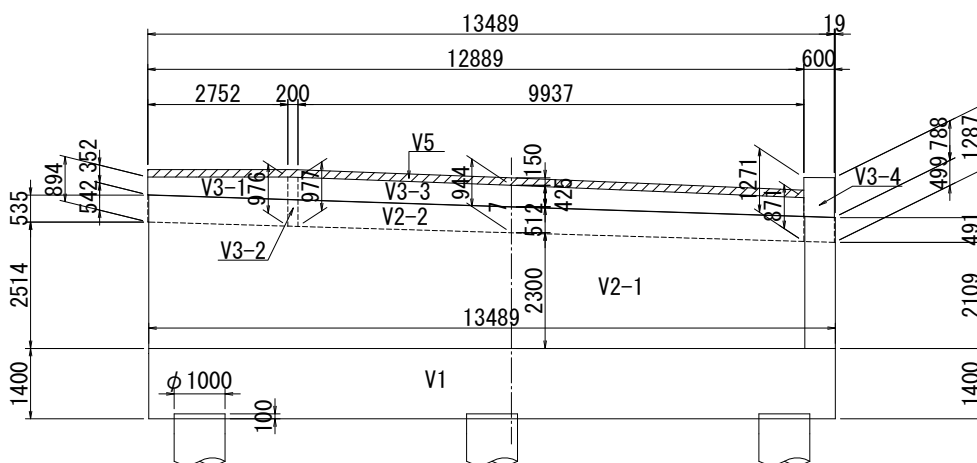
工種	種別・規格	区分	単位	A1数量	摘要
コンクリート工	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	フーチング	m^3	84.6	
		たて壁	m^3	62.6	
		パラペット	m^3	6.4	
		ウイング	m^3	8.8	
		合計	m^3	162.4	
		後打ちコンクリート	m^3	1.0	上部工計上
型枠工	一般型枠	フーチング	m^2	50.4	
		たて壁	m^2	76.8	
		パラペット	m^2	19.2	
		ウイング	m^2	32.6	
		合計	m^2	179.0	
		後打ちコンクリート	m^2	4.0	上部工計上
鉄筋工	下部工施工 エポキシ樹脂 塗装鉄筋	D13	kg	716	
		D16	kg	2409	
		D19~D25	kg	431	
		D29~D32	kg	0	
		合計	kg	3556	
	下部工施工 普通鉄筋	D13	kg	538	
		D16~D25	kg	1301	
		D29~D32	kg	0	
		合計	kg	1839	
	上部工施工 エポキシ樹脂 塗装鉄筋	D13	kg	5	
		D16~D25	kg	0	
		D29~D32	kg	0	
合計		kg	5		
足場工	枠組足場	$H \leq 30\text{m}$	掛 m^2	156	
基礎材	t=10cm	均しコンクリート	m^3	6.0	
		均しコンクリート型枠	m^2	3.7	
	t=20cm	基礎枠石	m^2	60.4	
目地工	t=15cm	Vカット目地	m	3.3	
箱抜工	$\phi 150 \times 520$		m	7.4	
	一般型枠		m^2	0.9	
沓座モルタル			m^3	0.439	

コンクリート工

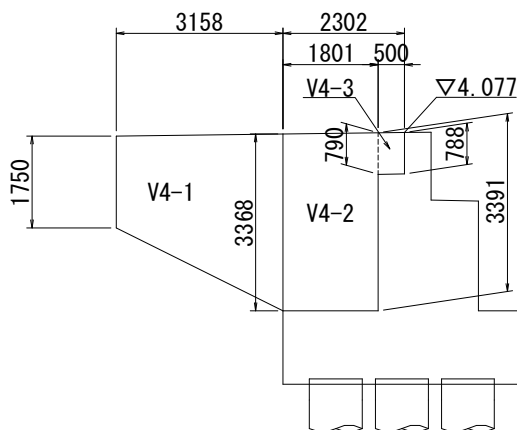
1-1 正面図



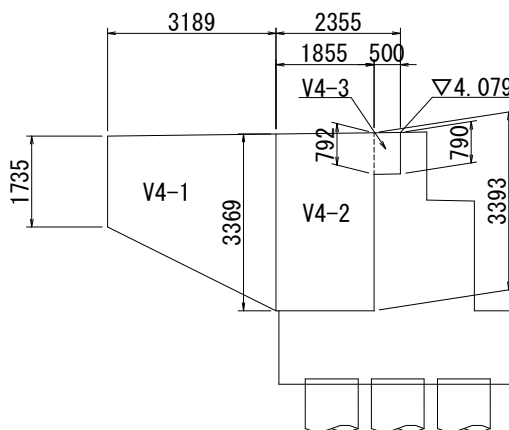
2-2 背面図



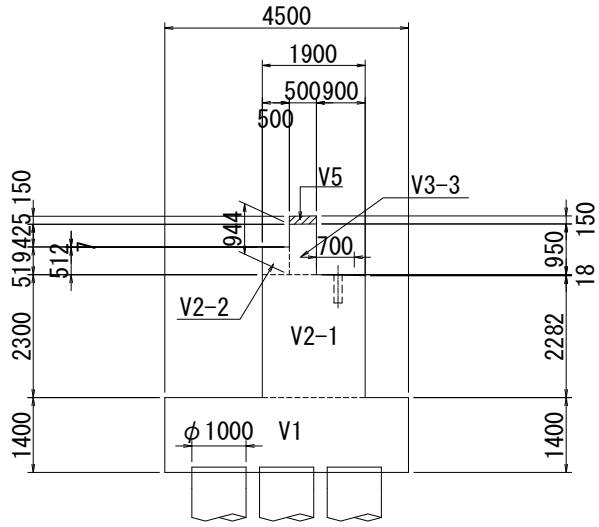
3-3 ウイング外側



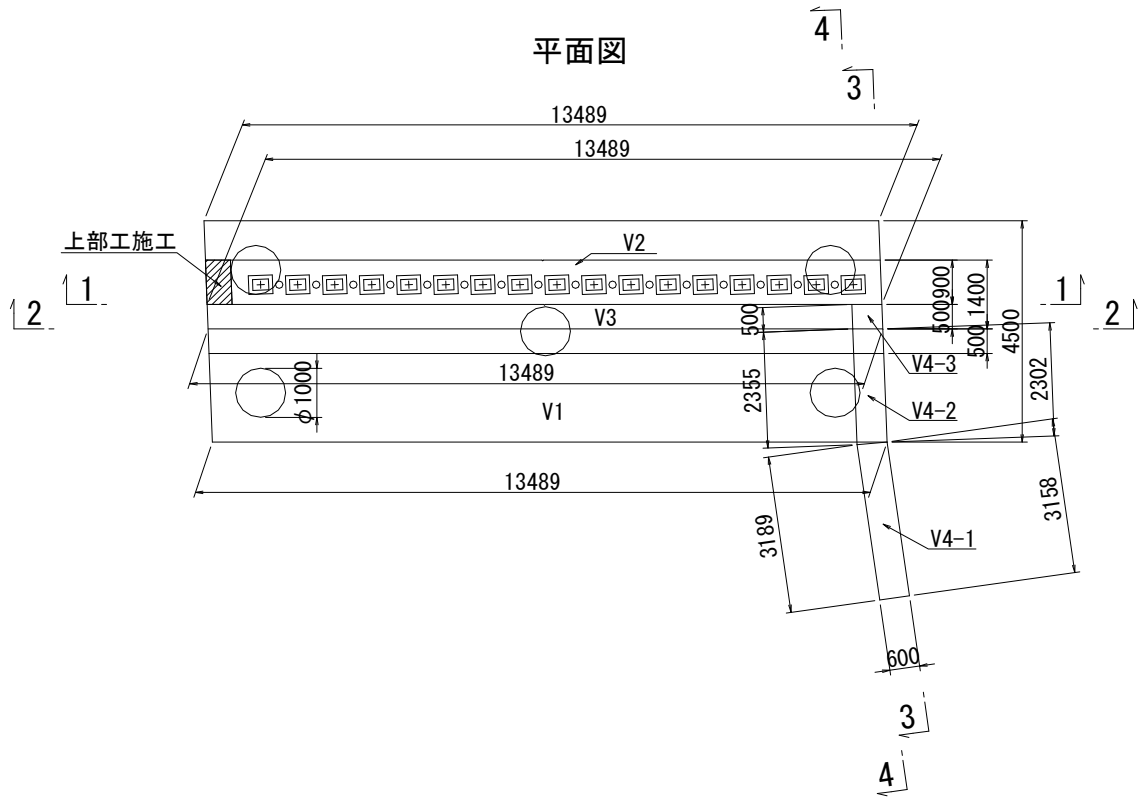
4-4 ウイング内側



断面图



平面图



鉄筋構造物： $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$

1. フーチング

$$V1 = 13.49 \times 4.50 \times 1.40 = 85.0 \text{ m}^3$$

控除

$$V' = \frac{\pi}{4} \times 1.00^2 \times 0.10 \times 5 = -0.4 \text{ m}^3$$

$$V1 = 84.6 \text{ m}^3$$

2. たて壁

$$\begin{aligned} V2-1 &= \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (2.50 + 2.09) \times 13.49 \right. \\ &\quad \left. + \frac{1}{2} \times (2.51 + 2.11) \times 13.49 \right] \times 0.90 \\ &\quad + \frac{1}{2} \times (2.51 + 2.11) \times 13.49 \times 1.00 = 59.1 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V2-2 &= \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (0.54 + 0.49) \times 13.49 \right. \\ &\quad \left. + \frac{1}{2} \times (0.54 + 0.50) \times 13.49 \right] \times 0.50 = 3.5 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$V2 = 62.6 \text{ m}^3$$

3. パラペット

$$\begin{aligned} V3-1 &= \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (0.90 + 0.98) \times 2.75 \right. \\ &\quad \left. + \frac{1}{2} \times (0.89 + 0.98) \times 2.75 \right] \times 0.50 = 1.3 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V3-2 &= \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (0.98 + 0.98) \times 0.20 \right. \\ &\quad \left. + \frac{1}{2} \times (0.98 + 0.98) \times 0.20 \right] \times 0.50 = 0.1 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V3-3 &= \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (0.98 + 0.88) \times 9.94 \right. \\ &\quad \left. + \frac{1}{2} \times (0.98 + 0.87) \times 9.94 \right] \times 0.50 = 4.6 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V3-4 &= \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (1.28 + 1.29) \times 0.60 \right. \\ &\quad \left. + \frac{1}{2} \times (1.27 + 1.29) \times 0.60 \right] \times 0.50 = 0.4 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$V3 = 6.4 \text{ m}^3$$

4. ウイング

$$V4-1 = \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (1.75 + 3.37) \times 3.16 + \frac{1}{2} \times (1.74 + 3.37) \times 3.19 \right] \times 0.60 = 4.9 \text{ m}^3$$

$$V4-2 = \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (3.37 + 3.39) \times 1.80 + \frac{1}{2} \times (3.37 + 3.39) \times 1.86 \right] \times 0.60 = 3.7 \text{ m}^3$$

$$V4-3 = \frac{1}{2} \times \left[\frac{1}{2} \times (0.79 + 0.79) \times 0.50 + \frac{1}{2} \times (0.79 + 0.79) \times 0.50 \right] \times 0.60 = 0.2 \text{ m}^3$$

$$V4 = 8.8 \text{ m}^3$$

5. 後打ちコンクリート

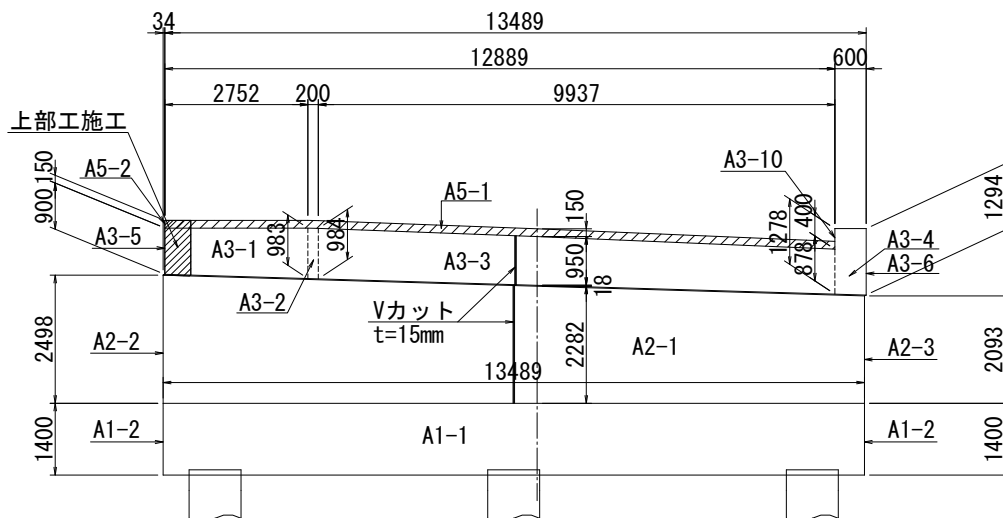
$$V5 = 12.89 \times 0.15 \times 0.50 = 1.0 \text{ m}^3$$

$$V5 = 1.0 \text{ m}^3$$

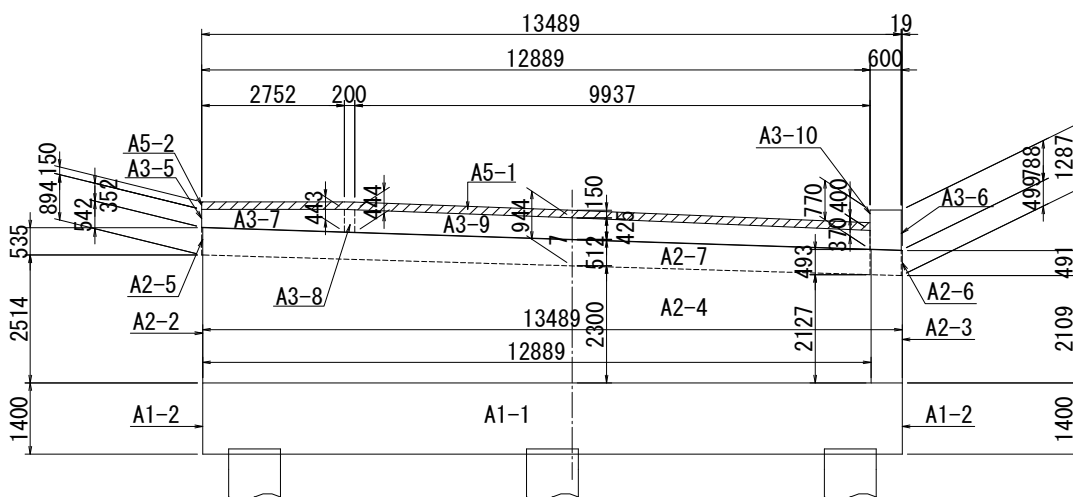
コンクリート工合計 (m ³)	
部 位	数 量
フーチング	84.6
たて壁	62.6
パラペット	6.4
ウイング	8.8
合 計	162.4
後打ちコンクリート	1.0

型枠工

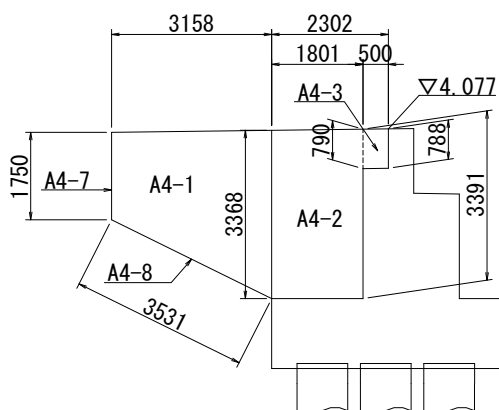
1-1 正面図



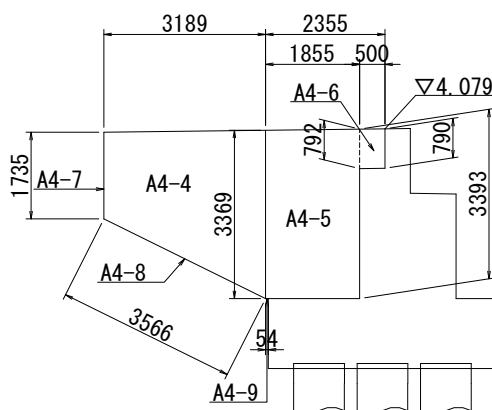
2-2 背面図



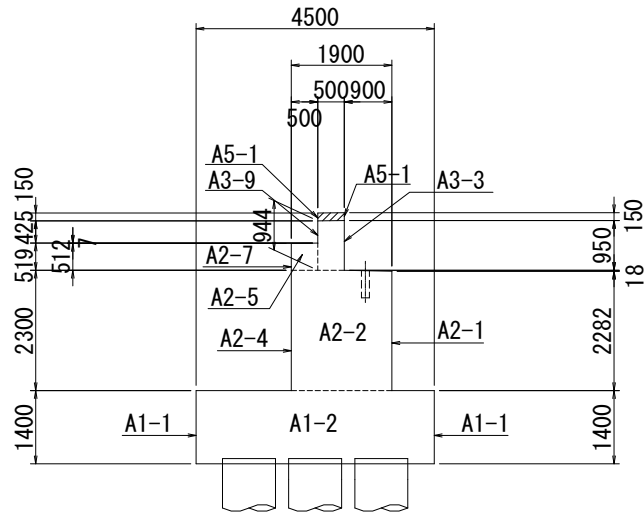
3-3 ウイング外側



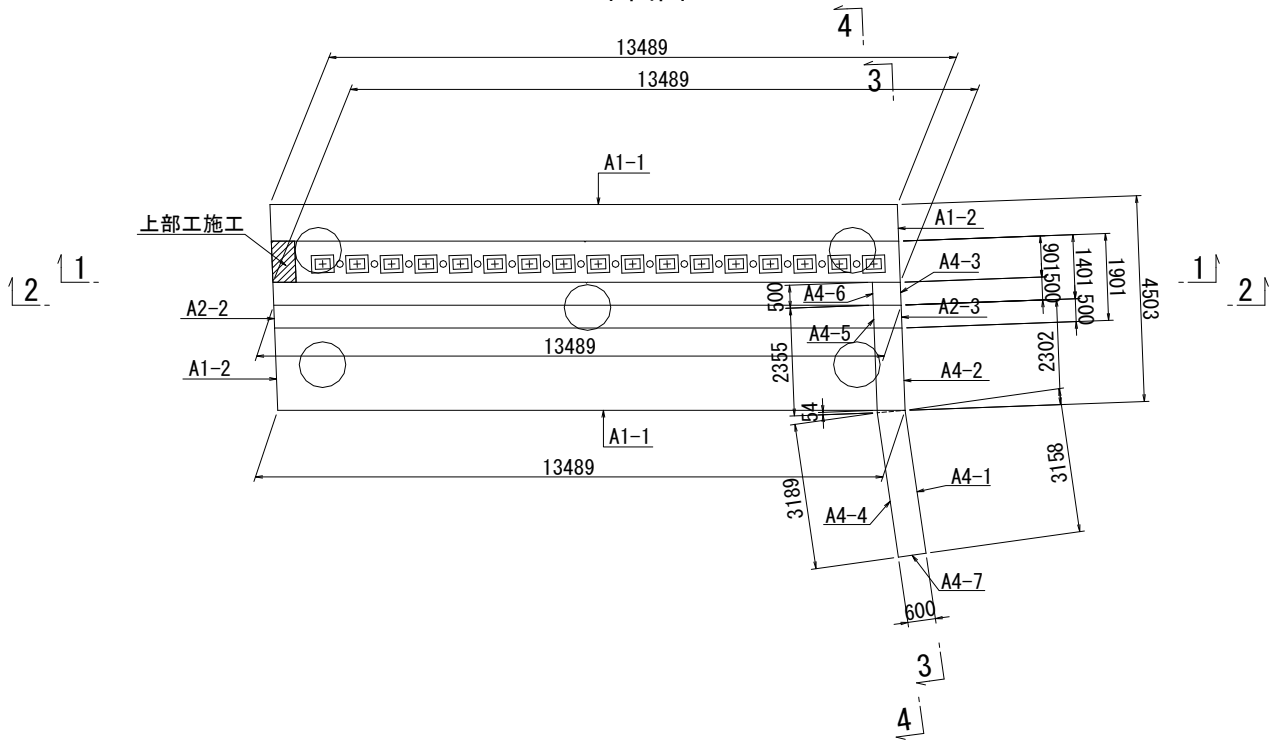
4-4 ウイング内側



断面图



平面图



鉄筋構造物：一般型枠

1. フーチング

$$A1-1 = 13.49 \times 1.40 \times 2 = 37.8 \text{ m}^2$$

$$A1-2 = 4.50 \times 1.40 \times 2 = 12.6 \text{ m}^2$$

$$A1 = 50.4 \text{ m}^2$$

2. たて壁

$$A2-1 = 1/2 \times (2.50 + 2.09) \times 13.49 = 31.0 \text{ m}^2$$

$$A2-2 = 1/2 \times (2.50 + 2.51) \times 1.90 = 4.8 \text{ m}^2$$

$$A2-3 = 1/2 \times (2.09 + 2.11) \times 1.90 = 4.0 \text{ m}^2$$

$$A2-4 = 1/2 \times (2.51 + 2.13) \times 12.89 = 29.9 \text{ m}^2$$

$$A2-5 = 1/2 \times (0.54 + 0.54) \times 0.50 = 0.3 \text{ m}^2$$

$$A2-6 = 1/2 \times (0.49 + 0.50) \times 0.50 = 0.2 \text{ m}^2$$

$$A2-7 = 1/2 \times (0.54 + 0.49) \times 12.89 = 6.6 \text{ m}^2$$

$$A2 = 76.8 \text{ m}^2$$

3. パラペット

$$A3-1 = 1/2 \times (0.90 + 0.98) \times 2.75 = 2.6 \text{ m}^2$$

$$A3-2 = 1/2 \times (0.98 + 0.98) \times 0.20 = 0.2 \text{ m}^2$$

$$A3-3 = 1/2 \times (0.98 + 0.88) \times 9.94 = 9.2 \text{ m}^2$$

$$A3-4 = 1/2 \times (1.28 + 1.29) \times 0.60 = 0.8 \text{ m}^2$$

$$A3-5 = 1/2 \times (0.90 + 0.89) \times 0.50 = 0.4 \text{ m}^2$$

$$A3-6 = 1/2 \times (1.29 + 1.29) \times 0.50 = 0.6 \text{ m}^2$$

$$A3-7 = 1/2 \times (0.35 + 0.44) \times 2.75 = 1.1 \text{ m}^2$$

$$A3-8 = 1/2 \times (0.44 + 0.44) \times 0.20 = 0.1 \text{ m}^2$$

$$A3-9 = 1/2 \times (0.44 + 0.37) \times 9.94 = 4.0 \text{ m}^2$$

$$A3-10 = 0.40 \times 0.50 = 0.2 \text{ m}^2$$

$$A3 = 19.2 \text{ m}^2$$

4. ウイング

$$\begin{aligned}
 A4-1 &= 1/2 \times (1.75 + 3.37) \times 3.16 &= 8.1 \text{ m}^2 \\
 A4-2 &= 1/2 \times (3.37 + 3.39) \times 1.80 &= 6.1 \text{ m}^2 \\
 A4-3 &= 1/2 \times (0.79 + 0.79) \times 0.50 &= 0.4 \text{ m}^2 \\
 A4-4 &= 1/2 \times (1.74 + 3.37) \times 3.19 &= 8.2 \text{ m}^2 \\
 A4-5 &= 1/2 \times (3.37 + 3.39) \times 1.86 &= 6.3 \text{ m}^2 \\
 A4-6 &= 1/2 \times (0.79 + 0.79) \times 0.50 &= 0.4 \text{ m}^2 \\
 A4-7 &= 1/2 \times (1.75 + 1.74) \times 0.60 &= 1.0 \text{ m}^2 \\
 A4-8 &= 1/2 \times (3.53 + 3.57) \times 0.60 &= 2.1 \text{ m}^2 \\
 A4-9 &= 1/2 \times 0.60 \times 0.05 &= 0.02 \text{ m}^2 \\
 \hline
 A4 &= \mathbf{32.6 \text{ m}^2}
 \end{aligned}$$

5. 後打ちコンクリート

$$\begin{aligned}
 A5-1 &= 12.89 \times 0.15 \times 2 &= 3.9 \text{ m}^2 \\
 A5-2 &= 0.15 \times 0.50 &= 0.1 \text{ m}^2 \\
 \hline
 A5 &= \mathbf{4.0 \text{ m}^2}
 \end{aligned}$$

型枠工合計

	部 位	単 位	数 量
一般型枠	フーチング	m ²	50.4
	たて壁	m ²	76.8
	パラペット	m ²	19.2
	ウイング	m ²	32.6
	合計	m ²	179.0
	後打ちコンクリート	m ²	4.0

鉄筋工

鉄筋（下部工施工 エポキシ樹脂塗装鉄筋）

鉄筋径	単位	質量	摘要
D13	kg	716	SD345
D16	〃	2409	〃
D16～D25	D19	〃	70
	D22	〃	29
	D25	〃	332
	小計	〃	431
D29～D32	D29	〃	0
	D32	〃	0
	小計	〃	0
合計	〃	3556	〃

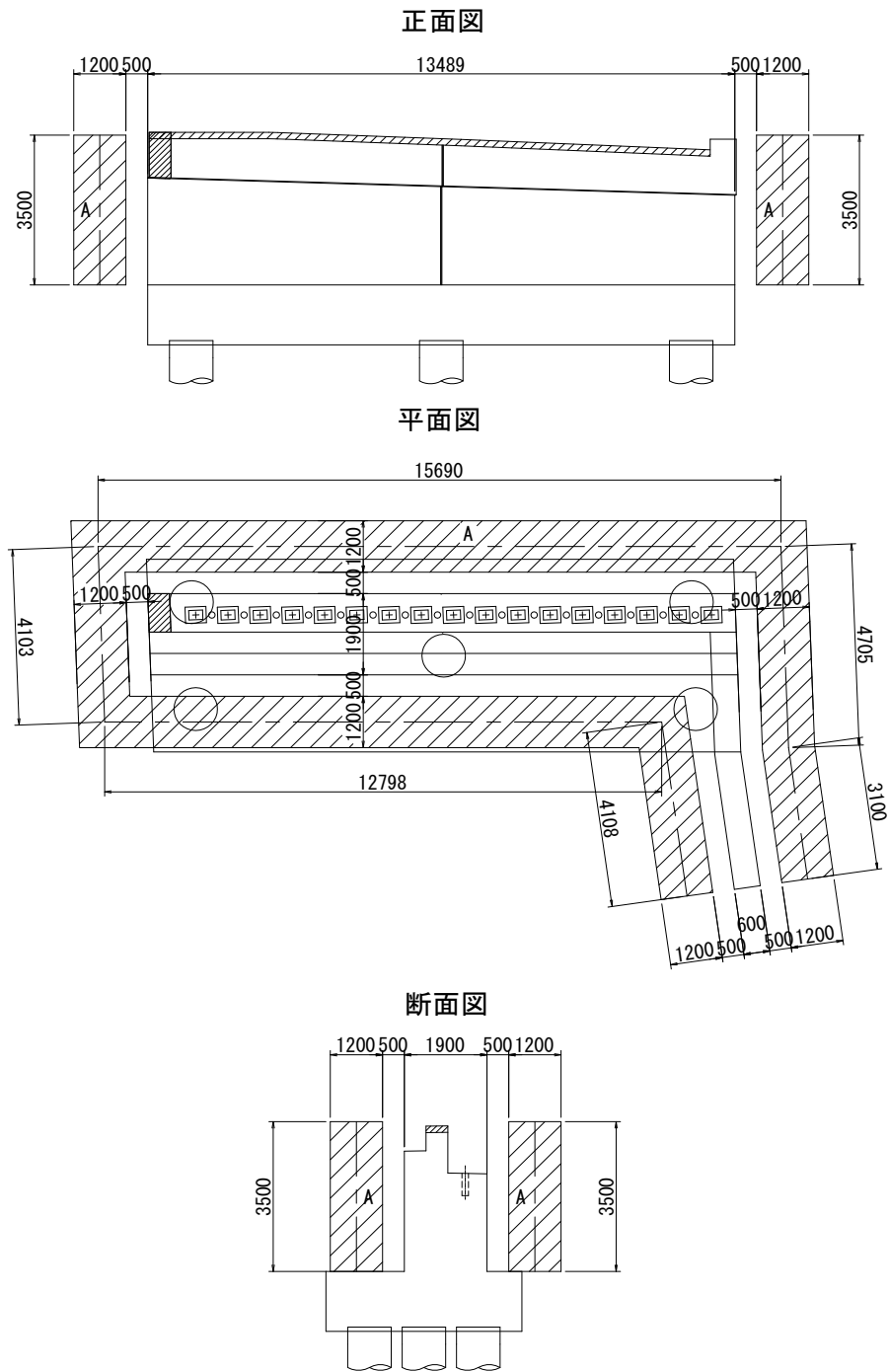
鉄筋（下部工施工 普通鉄筋）

鉄筋径	単位	質量	摘要
D13	kg	538	SD345
D16～D25	D16	〃	1301
	D19	〃	0
	D22	〃	0
	D25	〃	0
	小計	〃	1301
D29～D32	D29	〃	0
	D32	〃	0
	小計	〃	0
合計	〃	1839	〃

鉄筋（上部工施工 エポキシ樹脂塗装鉄筋）

鉄筋径	単位	質量	摘要
D13	kg	5	SD345
D16～D25	D16	〃	0
	D19	〃	0
	D22	〃	0
	D25	〃	0
	小計	〃	0
D29～D32	D29	〃	0
	D32	〃	0
	小計	〃	0
合計	〃	5	〃

足場工



鉄筋構造物：平均設置高： $H \leq 30\text{m}$

枠組足場

$$H1 = 3.50 \text{ m}$$

$$L1 = 15.69 + 4.71 + 3.10 + 4.11 +$$

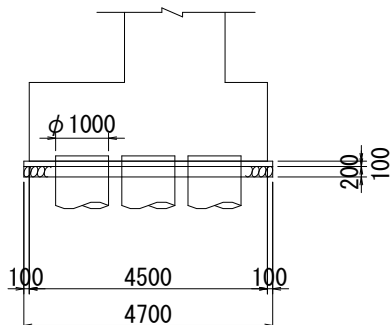
$$12.80 + 4.10 = 44.5 \text{ m}$$

$$A1 = 44.50 \times 3.50 = 156 \text{ 掛m}^2$$

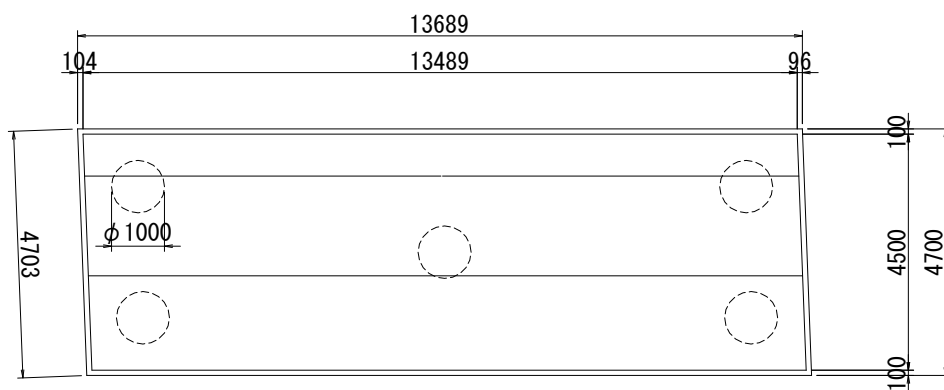
$$A = 156 \text{ 掛m}^2$$

基礎材

断面図



平面図



1. 均しコンクリート (t=10cm)

$$A = 13.69 \times 4.70 = 64.3 \text{ m}^2$$

控除

$$A1' = \frac{\pi}{4} \times 1.00^2 \times 5 = -3.9 \text{ m}^2$$

$$A = 60.4 \text{ m}^2$$

$$V = 60.40 \times 0.10 = 6.0 \text{ m}^3$$

2. 均しコンクリート型枠

$$A = (13.69 + 4.70) \times 2 \times 0.10 = 3.7 \text{ m}^2$$

3. 基礎砕石 (t=20cm)

$$A = 13.69 \times 4.70 = 64.3 \text{ m}^2$$

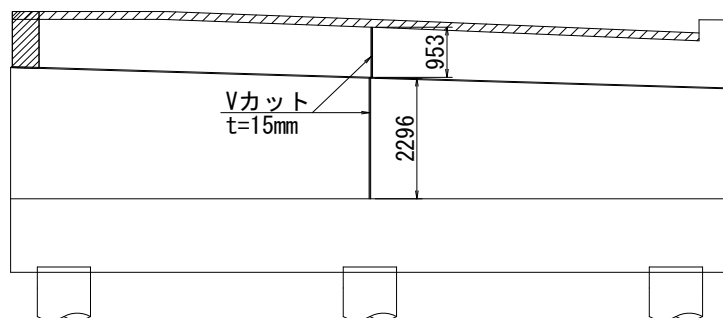
控除

$$A' = \frac{\pi}{4} \times 1.00^2 \times 5 = -3.9 \text{ m}^2$$

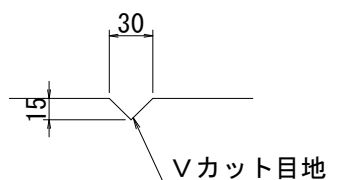
$$A = 60.4 \text{ m}^2$$

目地工

正面図



Vカット目地詳細図



1. Vカット目地 (t=15cm)

$$L = 0.95 + 2.30 = 3.3 \text{ m}$$

箱抜き

円筒型枠 $\phi 150 \times 520$

$$\phi 150 \quad L = 0.46 \quad \text{m} \quad N = 16 \quad \text{本}$$

平均高

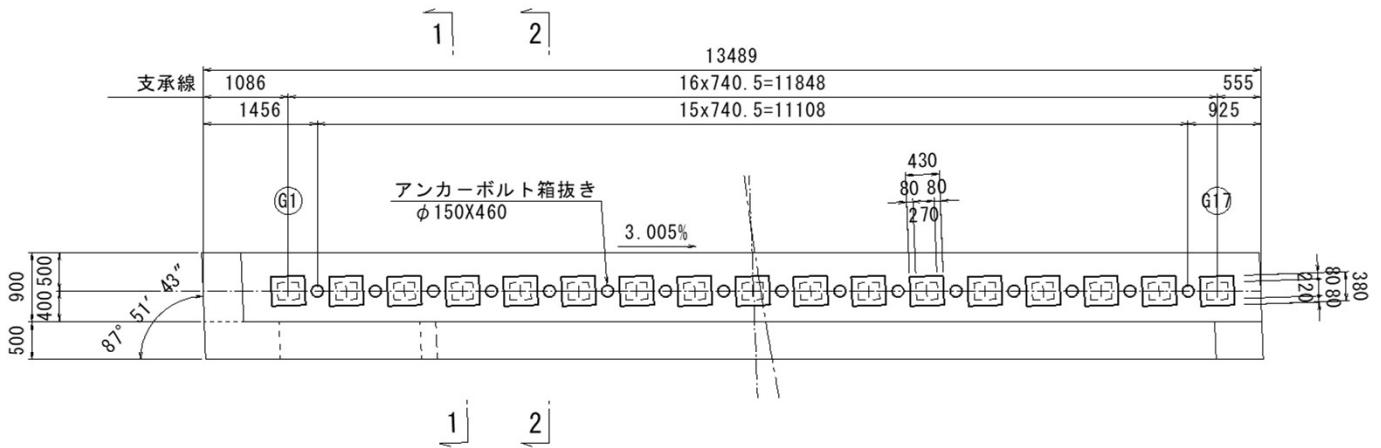
$$L = 0.46 \times 16 = 7.4 \quad \text{m}$$

一般型枠

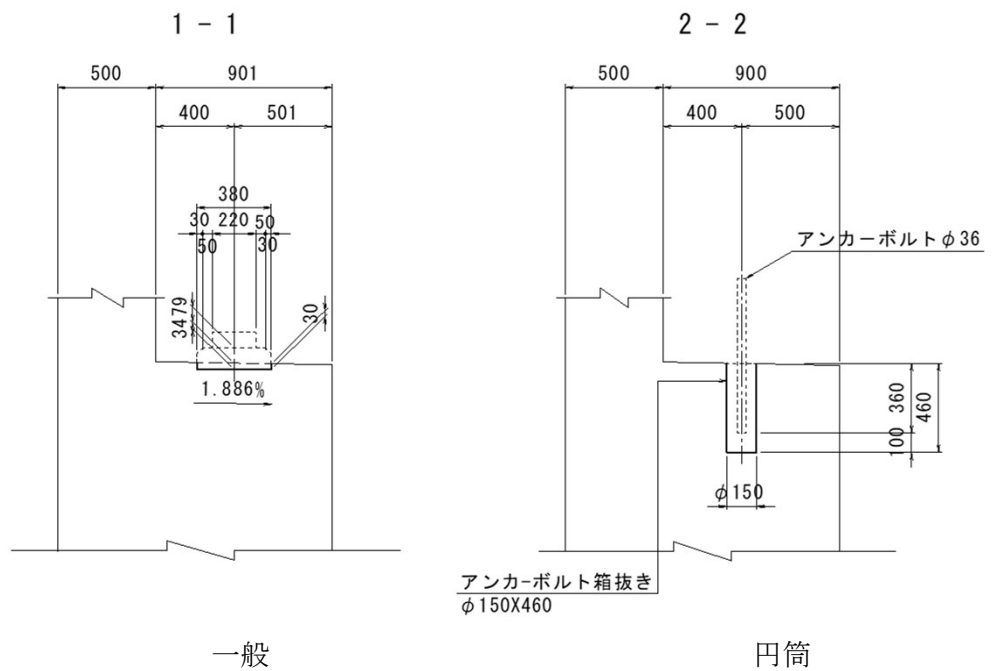
$$A = (0.430 + 0.380) \times 2 \times 0.034 \times 17 = 0.936 \quad \text{m}^2$$

沓座モルタル

支承配置図



沓座箱抜き詳細図



(1) 平面積の計算

$$\text{モルタル} \quad a1 = 0.430 \times 0.380 = 0.163 \text{ m}^2$$

$$\text{箱抜き部} \quad a2 = 0.150^2 \times \pi / 4 = 0.018 \text{ m}^2$$

$$\text{アンカー} \quad a3 = 0.042^2 \times \pi / 4 = 0.001 \text{ m}^2$$

(2) モルタル体積

$$\text{モルタル} \quad V1 = 0.163 \times 0.113 \times 17 = 0.313 \text{ m}^3$$

$$\text{箱抜き部} \quad V2 = 0.018 \times 0.460 \times 16 = 0.132 \text{ m}^3$$

$$\text{アンカー} \quad V3 = 0.001 \times 0.360 \times 16 = -0.006 \text{ m}^3$$

$$\underline{V = 0.439 \text{ m}^3}$$

踏掛版工数量集計表

工種	種別・規格	区分	単位	A1数量	摘要
コンクリート工	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$		m^3	21.6	
型枠工	鉄筋構造物 一般型枠		m^2	7.0	
目地工	t=20mm		m^2	10.5	
	t=10mm		m^2	0.8	
鉄筋工	鉄筋構造物 SD345	D10	kg	8	
		D13	kg	205	
		D16~D25	kg	3558	
		D29	kg	2056	
		合計	kg	5827	
	ガス管	50Ax230	kg	20	SGP
	キャップ	$\phi 70 \times 3.2$	kg	2	SS400
アンカー筋：溶融亜鉛メッキ (HDZ 55)					

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$V1 = 12.33 \times 5.00 \times 0.35 = 21.6 \text{ m}^3$$

$$V1 = \mathbf{21.6 \text{ m}^3}$$

2. 型枠 (一般型枠)

$$A1 = 12.33 \times 0.35 + 5.00 \times 0.35 + 2.66 \times 0.35 = 7.0 \text{ m}^2$$

3. 目地材

(t=20mm)

$$A1 = 12.33 \times 0.50 + 12.33 \times 0.35 = 10.5 \text{ m}^2$$

(t=10mm)

$$A2 = 2.34 \times 0.35 = 0.8 \text{ m}^2$$

4. 鉄筋

鉄筋径	単位	質量	摘要
D10	kg	8	SD345
D13	〃	205	〃
D16~D25	D16	〃	0
	D19	〃	0
	D22	〃	0
	D25	〃	3558
	小計	〃	3558
D29	〃	2056	〃
合計	〃	5827	〃
ガス管	〃	20	SGP
キャップ	〃	2	SS400
アンカー筋：溶融亜鉛メッキ (HDZ 55)			

場所打杭工集計表

工種	種 別・規 格	区 分	単 位	A1数量	摘 要
場所打ち杭	杭本体	φ 1000	本	5	1本当たり
			m	28.0	
	コンクリート σck=24N/mm ²	呼び強度27N/mm ²	m ³	22.0	〃
	杭頭ハツリ		m ³	1.1	〃
	掘削長		m	32.3	〃
	鉄筋構造物 SD345	D13 D16~D25 D29~D32 合 計	kg	20	〃
			kg	1845	〃
			kg	0	〃
			kg	1865	〃
	補強リング形鋼	FB- 9×65 FB- 6×50	本	5	D22用
			本	7	D22用
	固定金具Uボルト	D22用 D22用	本	170	補強リング用
			本	96	スペーサー用
スペーサー固定金具	FB-4.5×32	本	96	Uボルト固定用	

土質係数の算出

土質係数は掘削する土質毎の係数を加重平均して算出する。なお土質係数は、小数第2位を四捨五入し小数第1位とする。

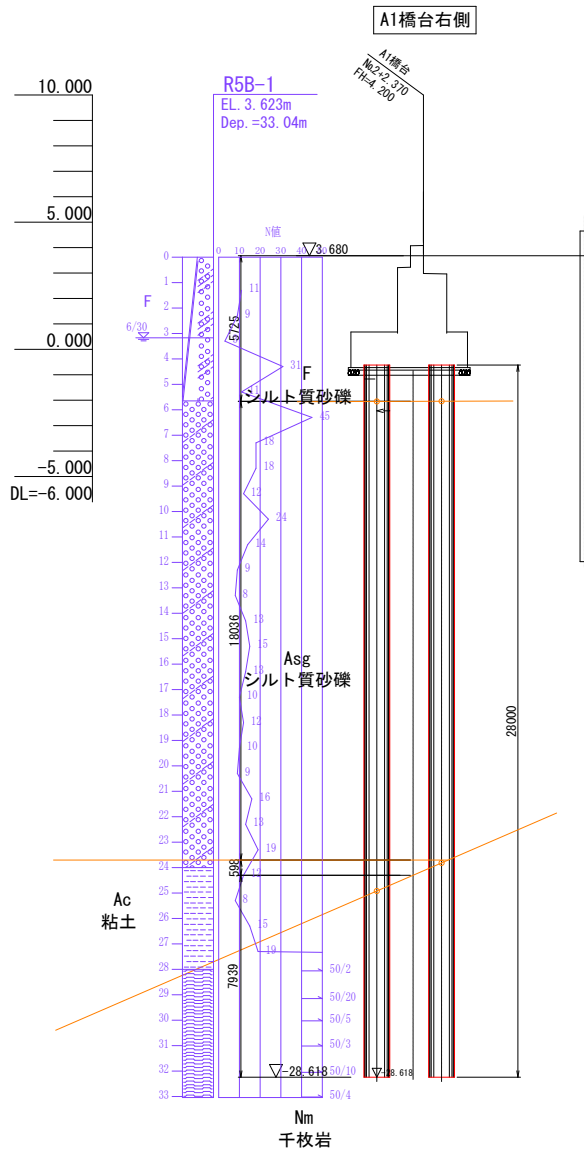
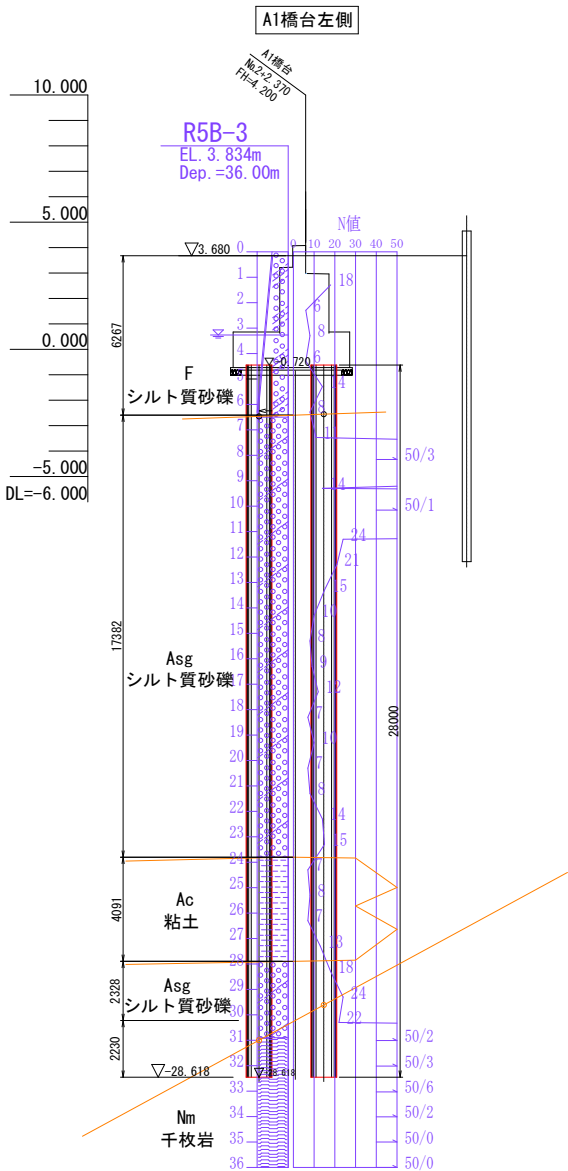
$$\alpha = \frac{(\alpha 1 \times L 1) + (\alpha 2 \times L 2) + \dots}{L 1 + L 2 + \dots}$$

αn : 各土質の土質係数 (次表)
 $L n$: 各土質の掘削長 (m)

掘削区分別土質係数

掘削機	揺動式オールケーシング掘削機	全回転式オールケーシング掘削機		
土質	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	レキ質土 粘性土 砂及び砂質土	岩塊・玉石 軟岩	硬岩 中硬岩
土質係数	1.00	1.00	1.80	2.80

土層	土質分類	掘削長			土質係	土質係数の加重平均値	N値		N値の加重平均値
		左側	右側	平均			左側	右側	
F	シルト質砂礫	6.267	5.725	6.00	###	1.13	10.0	13.0	19.2
Asg	シルト質砂礫	17.382	18.036	17.71	###		13.0	15.4	
AC	粘土	4.091	0.598	2.34	###		14.1	13.5	
Asg	シルト質砂礫	2.330	0.000	1.17	###		21.3	0.0	
Nm	千枚岩	2.230	7.939	5.08	###		50.0	50.0	
掘削長合計				32.30					



3. 護 岸 工

護 岸 工

名称及び測点		計 算 書	数量	単位
1号護岸工 一次施工		護岸工詳細図(1)(2)参照		
間知ブロック積擁壁工 標準区間	h=4.9m		74.5	m ²
護岸天端工		標準区間 13.6	13.6	m
護岸基礎 コンクリート工	標準区間	13.6	13.6	m
マットレス工	t=400 標準区間	11.9	11.9	m
〃	t=400 止壁①	2.0	2.0	m
止壁①	h=4.9m		1	式
足場工	1:0.5	護岸工詳細図(1)より 斜比 68.3 ×1.118	76.4	掛m ²

名称及び測点		計 算 書	数量	単位
1号護岸工 二次施工		護岸工詳細図(1)(2)参照		
間知ブロック積擁壁工 標準区間	h=4.9m		8.8	m ²
勾配変化区間	h=4.9m		8.0	m ²
護岸天端工		標準区間 0.6 + 1.6	2.2	m
護岸基礎 コンクリート工	標準区間	2.6	2.6	m
	勾配変化区間	1.3	1.3	m
マットレス工	t=400 標準区間	1.0	1.0	m
〃	t=400 止壁②	1.6	1.6	m
止壁②	h=4.9m		1	式
足場工	1:0.5	護岸工詳細図(1)より 斜比 (3.2 +3.8) ×1.118 = 7.8		
		斜比 (7.2 +1.5) ×1.077 = 9.4		
			17.2	掛m ²

数量計算書

	平均算出高			天端	基礎	
①	(4.900 + 4.900)	÷ 2	×	(13.600 + 13.600)	÷ 2	= 66.640
②	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
③	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
④	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑤	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑥	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑦	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑧	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑨	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑩	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑪	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑫	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
				13.600	13.600	66.640
	平均延長L					
	(13.600 + 13.600)	÷ 2	=	13.600		
	平均高さH					
	66.640 ÷ 13.600		=	4.900		

数量計算書

	平均算出高				天端	基礎		
①	(4.900 + 4.900)	÷	2	×	(0.600 + 2.600)	÷	2	= 7.840
②	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
③	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
④	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑤	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑥	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑦	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑧	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑨	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑩	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑪	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
⑫	(+)	÷	2	×	(+)	÷	2	=
	平均延長L				0.600	2.600		7.840
	(0.600 + 2.600)	÷	2	=	1.600			
	平均高さH							
	7.840 ÷ 1.600			=	4.900			

数量計算書

	平均算出高			天端	基礎	
①	(4.900 + 4.900)	÷ 2	×	(1.600 + 1.300)	÷ 2	= 7.105
②	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
③	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
④	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑤	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑥	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑦	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑧	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑨	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑩	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑪	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
⑫	(+)	÷ 2	×	(+)	÷ 2	=
	平均延長L			1.600	1.300	7.105
	(1.600 + 1.300)	÷ 2	=	1.450		
	平均高さH					
	7.105 ÷ 1.450		=	4.900		

4. 仮 設 工

数 量 総 括 表

【仮設工】

種 別	細 別	規 格	数 量	単 位	摘 要
A1橋台仮設工					
一次施工					
	鋼矢板打込み	FSP-Ⅲ型(リース材) L=9.5m	49	枚	
		打込み長	8.5	m	
	"	FSP-Ⅳ型(リース材) L=13.0m	71	枚	
		打込み長	9.7	m	
	"	FSP-Ⅳ型(リース材) L=14.5m	8	枚	
		打込み長	10.0	m	
	鋼矢板引抜き	FSP-Ⅲ型(リース材) L=9.5m	49	枚	
		引抜き長	8.5	m	
	"	FSP-Ⅳ型(リース材) L=13.0m	15	枚	
		引抜き長	9.7	m	
	"	FSP-Ⅳ型(リース材) L=14.5m	8	枚	
		引抜き長	10.0	m	
	鋼矢板賃料	FSP-Ⅲ型 L=9.5m N=143日	49	枚	
		FSP-Ⅳ型 L=13.0m N=143日	71	枚	
		FSP-Ⅳ型 L=14.5m N=143日	8	枚	
	腹起し、切梁 設置・撤去	火打ち有	14.5	t	
	H形鋼賃料	H-400×400×13×21 N=81日	9.7	t	
	"	H-350×350×12×19 N=81日	4.0	t	
	"	H-300×300×10×15 N=81日	0.8	t	
仮設材運搬					
	仮設材運搬	製品長12～15m以内 L=60km以内	5.8	t	H形鋼運搬 基地→現場→基地
	"	製品長12m以内 L=60km以内	8.7	t	H形鋼運搬 基地→現場→基地
	"	製品長12～15m以内 L=60km以内	4.0	t	鋼矢板Ⅳ型 基地→現場→基地
	"	製品長12m以内 L=60km以内	27.9	t	鋼矢板Ⅲ型 基地→現場→基地
	"	製品長12～15m以内 L=60km以内	75.1	t	鋼矢板Ⅳ型 基地→現場
水替工					
	排水ポンプ運転	0～40m3未満 供用日数63日	1	基	

数量計算書（仮設工）

名称	規格	計算式	数量	単位
A1橋台仮締切工				
一次施工				
鋼矢板打込み	FSP-Ⅲ型 (U-ス材)	L = 9.50 m	49	枚
	打込み長	Nmax ≤ 50 9.50 - 0.96	8.5	m
〃	FSP-Ⅳ型 (U-ス材)	L = 13.00 m	71	枚
	打込み長	Nmax ≤ 50 継施工あり 平均 (12.0 + 8.5 + 8.5) / 3	9.7	m
〃	FSP-Ⅳ型 (U-ス材)	L = 14.50 m	8	枚
	打込み長	Nmax ≤ 50 継施工あり 14.50 - 4.53	10.0	m
鋼矢板引抜き	FSP-Ⅲ型 (U-ス材)	油圧圧入引抜き工 L = 9.50 m	49	枚
	引抜き長	8.54	8.5	m
〃	FSP-Ⅳ型 (U-ス材)	油圧圧入引抜き工 L = 13.00 m	15	枚
	引抜き長	9.66	9.7	m
〃	FSP-Ⅳ型 (U-ス材)	油圧圧入引抜き工 L = 14.50 m	8	枚
	引抜き長	9.98	10.0	m
鋼矢板賃料	FSP-Ⅲ型 N=143日	L = 9.50 m	49	枚
		仮設工 撤去工 橋台部土工 基礎工 躯体工 護岸工(前面) 27 + 14 + 20 + 19 + 41 + 22	143	日
	FSP-Ⅳ型 N=143日	L = 13.00 m	71	枚
		仮設工 撤去工 橋台部土工 基礎工 躯体工 護岸工(前面) 27 + 14 + 20 + 19 + 41 + 22	143	日
	FSP-Ⅳ型 N=143日	L = 14.50 m	8	枚
		仮設工 撤去工 橋台部土工 基礎工 躯体工 護岸工(前面) 27 + 14 + 20 + 19 + 41 + 22	143	日
腹起し	H-400×400 ×13×21	1本当たり L= 14.50 m W= 14.50 × 200kg/m × 2.0 = 5800 kg		
	H-400×400 ×13×21	1本当たり L= 9.70 m W= 9.70 × 200kg/m × 2.0 = 3880 kg		
		(5800 + 3880) / 1000	9.7	t
切梁	H-350×350 ×12×19	1本当たり L= 8.90 m W= 8.90 × 150kg/m × 3.0 = 4005 kg		
		4005 / 1000	4.0	t
火打ち	H-300×300 ×10×15	1本当たり L= 2.12 m W= 2.12 × 100kg/m × 4.0 = 848 kg		
		848 / 1000	0.8	t
副部材A		14533 × 0.22 / 1000	3.2	t
副部材B		14533 × 0.04 / 1000	0.6	t
腹起し、切梁 設置・撤去	火打ち有	9.7 + 4.0 + 0.8	14.5	t
H形鋼賃料	H-400 N=81日	9.7	9.7	t

数 量 計 算 書 (仮 設 工)

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
二次施工				
鋼矢板打込み	FSP-IV型 (U-ス材)	L = 13.00 m	11	枚
	打込み長	Nmax ≤ 50 継施工あり 13.00 - 0.96	12.0	m
〃	FSP-IV型 (U-ス材)	L = 14.50 m	19	枚
	打込み長	Nmax ≤ 50 継施工あり 7.33 + 1.15	8.5	m
鋼矢板引抜き	FSP-IV型 (U-ス材)	油圧圧入引抜き工 L = 13.00 m	61	枚
	引抜き長	平均 (12.0 + 8.5 + 8.5) / 3	9.7	m
〃	FSP-IV型 (U-ス材)	油圧圧入引抜き工 L = 14.50 m	13	枚
	引抜き長	7.33 + 1.15	8.5	m
鋼矢板賃料	FSP-IV型 N=21日	L = 13.00 m	67	枚
		仮設工 護岸工(側面) 10 + 11	21	日
〃	FSP-IV型 N=21日	L = 14.50 m	19	枚
		仮設工 護岸工(側面) 10 + 11	21	日
仮設材運搬				
基地→現場→基地				
製品長12~15m以内 L=60km以内	鋼矢板運搬	1枚当たり L= 14.50 m W= 14.50 × 76.1kg/m × 11.0 / 1000 = 12.1		
現場→基地				
製品長12~15m以内 L=60km以内	鋼矢板運搬	1枚当たり L= 14.50 m W= 14.50 × 76.1kg/m × 2.0 / 1000 = 2.2		
製品長12~15m以内 L=60km以内	鋼矢板運搬	1枚当たり L= 13.00 m W= 13.00 × 76.1kg/m × 61.0 / 1000 = 60.3		
基地→現場→基地	鋼矢板IV型	12.1	=	12.1 t
現場→基地	鋼矢板IV型	2.2 + 60.3	=	62.6 t
大型土のう	製作・設置	1段目 2段目 3段目 4段目 5段目 20 + 2 + 2 + 9 + 7 = 40		
		1段目 2段目 3段目 4段目 5段目 2 + 2 + 2 + 8 + 5 = 19	59	個
	撤去	残置 59 - 19	40	個
水替工				
排水ポンプ運転	作業時 0~40m3未満		1.0	基
		護岸工(側面) 11	11	日

A1仮設工
一次施工

Ⅲ型	長さm	枚数	打込み	引抜き	圧入長 引抜き長	返却	運搬 基地-現場-基地		
	9.5	14	14	14	8.5			返却	基地-現場-基地
	計	49	49	49				8.5	

二次施工

三次施工

Ⅳ型	長さm	枚数	打込み	引抜き	圧入長 引抜き長	返却	運搬 基地-現場-基地	枚数	打込み	引抜き	圧入長 引抜き長	返却	運搬				返却	運搬	
													現場-基地	枚数	打込み	引抜き			圧入長 引抜き長
13	11	11	11	12.0	転用	基地-現場	11	11	11	12.0	返却	現場-基地							
	4	4	4		返却	基地-現場-基地													
	13	13	なし	8.5	残置	基地-現場	13	なし	13	8.5	返却	現場-基地							
	4	4	なし		残置	基地-現場	4	なし	0		残置 4		4	なし	4	8.5	返却	現場-基地	
	39	39	なし	8.5	残置	基地-現場	39	なし	37	8.5	残置 2	現場-基地	2	なし	2	8.5	返却	現場-基地	
計	71	71	15	9.7	平均		67	11	61	9.7	平均		19	19	19	8.5	返却	基地-現場-基地	

Ⅳ型	長さm	枚数	打込み	引抜き	圧入長 引抜き長	返却	運搬 基地-現場	枚数	打込み	引抜き	圧入長 引抜き長	返却	運搬				返却	運搬	
													現場-基地	枚数	打込み	引抜き			圧入長 引抜き長
14.5	8	8	8	10.0	転用	基地-現場	8	8	2	8.5	残置6		6	なし	6	8.5	返却	現場-基地	
							11	11	11		8.5	返却2	現場-基地						
							19	19	13	8.5	返却	基地-現場-基地							

仮設工日数調書 (A1橋台 一次施工)

施工期間の算定(仮設材質料日数)

稼働率 0.58

一式当たり

施工 手順	項 目	規格	単位	数 量	作業規格	1日当たり 施工数量	日数 単位	作業日数	施工日数	
									(稼働率)	日数
仮 設 工	鋼矢板Ⅲ型打込み(油圧式)	L=9.5m	枚	49.0	打込長8.5m	19	枚	2.579	0.580	4.4
	鋼矢板Ⅳ型打込み(油圧式)	L=13.0m	枚	71.0	〃 9.7m	8.9	枚	7.978	0.580	13.8
	〃	L=14.5m	枚	8.0	〃 10.0m	8.9	枚	0.899	0.580	1.6
	鋼矢板Ⅲ型引抜き(油圧式)	L=9.5m	枚	49.0	引抜長8.5m	48	枚	1.021	0.580	1.8
	鋼矢板Ⅳ型引抜き(油圧式)	L=13.0m	枚	15.0	〃 9.7m	40	枚	0.375	0.580	0.6
	〃	L=14.5m	枚	8.0	〃 10.0m	40	枚	0.200	0.580	0.3
	切梁・腹起設置(火打ち有)		t	14.5		10.1	t	1.436	0.580	2.5
	切梁・腹起撤去(火打ち有)		t	14.5		18.3	t	0.792	0.580	1.4
	小計									26.4
撤 去 工	既設橋梁撤去 A1橋台		m3	84.7		11	m3	7.700	0.580	13.3
		小計								
橋 台 部 土 工	盛土 4≦W		m3	460.2		180	m3	2.557	0.580	4.4
	床掘A A領域		m3	159.1		220	m3	0.723	0.580	1.2
	床掘B B領域		m3	589.7		180	m3	3.276	0.580	5.6
	床掘C C領域		m3	78.0		130	m3	0.600	0.580	1.0
	埋戻C 1≦W<4		m3	128.2		53	m3	2.419	0.580	4.2
	埋戻D W<1		m3	58.4		33	m3	1.770	0.580	3.1
		小計								
基 礎 工	杭頭処理	φ1000	本	5.0		6.3	本	0.794	0.580	1.4
	掘削	砂質土	m	27.2		0.03	m	0.816	0.580	1.4
	〃	硬岩Ⅰ	m	5.1		0.08	m	0.408	0.580	0.7
	コンクリート打設	20<L≦30	本	5.0		0.97	本	4.850	0.580	8.4
	コンクリート養生					7		7.000		7.0
	小計									18.9
軀 体 工	逆T式橋台 A1橋台	H<5	m3	162.4		6.9	m3	23.536	0.580	40.6
		小計								
護 岸 工 (前 面)	間知ブロック積擁壁		m2	74.5		13	m2	5.731	0.580	9.9
	コンクリート養生					7		7.000		7.0
	マットレス敷設		m2	66.5		120	m2	0.554	0.580	1.0
	敷均し・締固め		m3	4.8		95	m3	0.051	0.580	0.1
	止壁① コンクリート		m3	1.5		69	m3	0.022	0.580	0.0
	〃 型枠		m2	6.9		38	m2	0.182	0.580	0.3
	マットレス敷設		m2	15.6		120	m2	0.130	0.580	0.2
	敷均し・締固め		m3	1.4		95	m3	0.015	0.580	0.0
	足場工	単管傾斜	掛m2	76.4		51	掛m2	1.498	0.580	2.6
		小計								

※原則として各作業は、1交代制とし、作業の拘束時間は8時間とする。

仮設工日数調書 (A1橋台 二次施工)

施工期間の算定(仮設材賃料日数)

稼働率 0.58

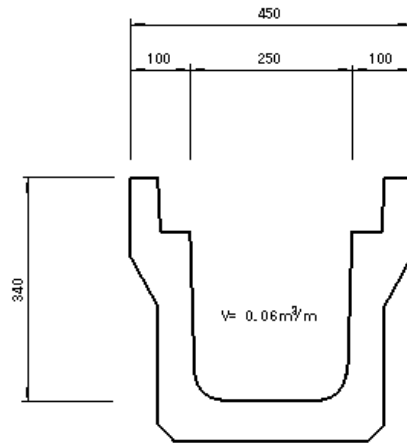
一式当たり

施工 手順	項 目	規格	単 位	数 量	作業規格	1日当たり 施工数量	日 数 単 位	作業日数	施工日数		
									(稼働率)	日数	
仮 設 工	鋼矢板Ⅳ型打込み(油圧式)	L=13.0m	枚	11.0	打込長12.0m	10	枚	1.100	0.580	1.9	
	〃	L=14.5m	枚	19.0	〃 8.5m	12	枚	1.583	0.580	2.7	
	鋼矢板Ⅳ型引抜き(油圧式)	L=13.0m	枚	61.0	引抜長12.0m	40	枚	1.525	0.580	2.6	
	〃	L=14.5m	枚	13.0	〃 8.5m	48	枚	0.271	0.580	0.5	
	土のう設置			個		86	個	0.686	0.580	1.2	
	土のう撤去			個		144	個	0.278	0.580	0.5	
		小計									9.4
護 岸 工 (側 面)	間知ブロック積擁壁		m2	16.8		13	m2	1.292	0.580	2.2	
	コンクリート養生					7		7.000		7.0	
	マットレス敷設		m2	5.6		120	m2	0.047	0.580	0.1	
	敷均し・締固め		m3	0.4		95	m3	0.004	0.580	0.0	
	止壁② コンクリート		m3	2.6		69	m3	0.038	0.580	0.1	
	〃 型枠		m2	10.5		38	m2	0.276	0.580	0.5	
	マットレス敷設		m2	15.5		120	m2	0.129	0.580	0.2	
	敷均し・締固め		m3	1.5		95	m3	0.016	0.580	0.0	
	足場工	単管傾斜	掛	m2	17.2		51	掛m2	0.337	0.580	0.6
		小計									10.7

※原則として各作業は、1交代制とし、作業の拘束時間は8時間とする。

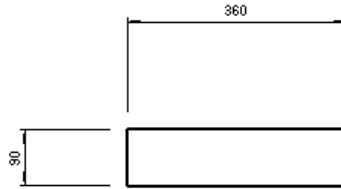
5. 撤 去 工

数量計算書 (B)



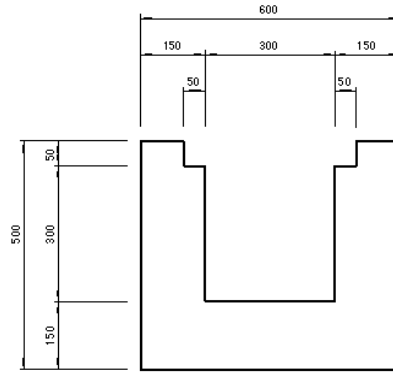
名 称	材 料	計 算 式	数 量	単 位
		既設側溝 - 1 撤去 1 m 当り		
コンクリート	有筋	0.06×1.0	0.06	m^3
平面図-1より		(左) L = 54.0		
		(右) L = 69.0		
		$\Sigma L =$ 123.0	123.0	m
		$V = 123.0 \times 0.06$	7.4	m^3

数量計算書 (B)



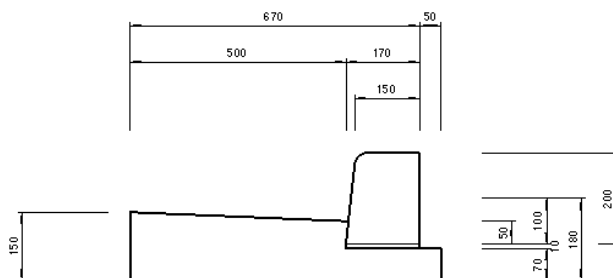
名 称	材 料	計 算 式	数 量	単 位
		既設側溝 - 1 蓋撤去 1枚当り		
コンクリート	有筋	$0.36 \times 0.09 \times 0.50$	0.02	m^3
平面図-1より		(左) N = 108.0		
		(右) N = 138.0		
		$\Sigma N = 246.0$	246.0	枚
		$V = 246.0 \times 0.02$	4.9	m^3

数量計算書 (B)



名称	材料	計算式	数量	単位
		既設側溝 - 2 撤去 1 m 当り		
コンクリート	無筋	$(0.60 \times 0.50 - 0.30 \times 0.30 - 0.40 \times 0.05) \times 1.0$	0.19	m^3
平面図-1より		$L = 5.0$	5.0	m
		$V = 5.0 \times 0.19$	1.0	m^3

数量計算書 (B)



名 称	材 料	計 算 式	数 量	単 位
		既設 L 型側溝去 1 m 当り		
コンクリート	無筋	$\{(0.15+0.13) \times 1/2 \times 0.50 + 0.22 \times 0.07 + (0.15+0.17) \times 1/2 \times 0.20\} \times 1.0$	0.12	m ³
平面図-1より		(右) L = 12.0	12.0	m
		$V = 12.0 \times 0.12$	1.4	m ³

